

短時間の撮影で最小限の被ばく

(息止めの時間の短縮)

患者さまの負担軽減と高画質のデータ取得の両立を可能

1回転の撮影で160mm幅(従来比8倍)と広範囲のデータ取得が可能となりました。また、最新画像再構成のAI技術の搭載で画像処理が早くなるだけでなく、より繊細でクリアな画質と低被ばくを両立した装置です。

装置の特徴

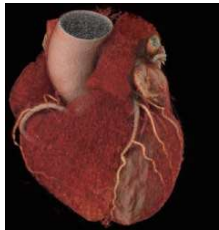
1

① 検査時間の大幅な短縮

頭部や心臓の撮影は1秒、胸部(肺)は約2秒で撮影可能。
静止困難な方や息止めが続かない方に対しても、負担なく撮影が可能。

② 被ばくの大幅な低減

低線量胸部CT撮影では胸部レントゲン撮影2枚程度(0.1mSv前後)の低被ばく線量で撮影可能。



心臓 造影CTの特徴

撮影時間は1心拍(1秒)で検査を終える事が可能となり、画像の安定性が向上し、心拍を下げる薬の服用もなく患者さまの負担が軽減されます。



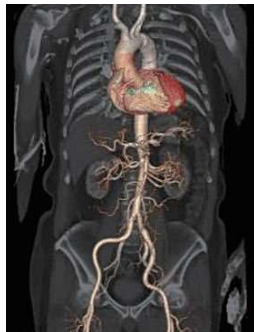
低線量 胸部CT撮影
胸部レントゲン撮影2枚程度(0.1mSv前後)

装置の特徴

2

Dual Energy撮影※により造影剤の減量撮影や早期の骨折診断も可能。また金属アーチファクト抑制機能と合わせ人工関節などの術後評価も可能。

※Dual Energy撮影とは2種類の異なる管電圧を用いる撮影



Dual Energy (造影剤50%減量)



通常CT Dual Energy MRI



金属アーチファクト抑制機能

上記の通り、より患者さまに負担の少ない優しい検査が可能となりました。
今後ともCT検査のご依頼お待ちしております。

▶▶ 単純CTは予約不要で20時まで受付 ▶▶ 検査結果は最短で即日対応※も可能

※検査結果は通常1週間以内の郵送とさせていただきますが、お急ぎの場合は検査所見のFAX対応や画像データの即日手渡しも可能です。
検査所見の即日対応は平日16:00/土曜日13:00までの検査実施分とさせていただきます。
なお、ご要望に関しては診療情報提供書(検査依頼書)にてお知らせください。

検査項目	病院滞在目安時間	予約方法	来院場所
CT(単純)	約30分	予約不要 9:00~20:00 直接ご来院ください ※日・祝日は休診です	西の京病院 受付
CT(造影)	約60分	要予約 メディカルプラザ薬師西の京 アクセスセンター TEL:0742-35-1215 平日 8:30~19:00 土曜日 8:30~13:00	メディカルプラザ 薬師西の京 受付
MRI	約60分		
PET-CT	約150分		
CT・MRI・PET-CT 同時検査	約90分~		

患者さまにご持参いただくもの

- 診療情報提供書(検査依頼書)
- 保険証
- 当院診察券(お持ちの方)

会計について

- 会計受付は平日(月曜日~金曜日)9:00~17:00、土曜日9:00~14:00となっております。
- 予約不要のCT(単純)検査に限り、平日の17:00以降、土曜日の14:00以降に検査を受けられた方は、後日のお振込みでのお支払いとなります。
当院より、患者さまにお振込み請求書と領収書を郵送させていただきます。

定期的なメンテナンスを年数回予定しております。また、装置の管理には万全を期しておりますが、予期せぬ故障時には放射線科担当医師の判断で検査の延期またはメディカルプラザ(64列CT)で撮影させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。



2月より

最新GE社製256列CT装置を導入

- ✓ 短時間の撮影(息止めの時間の短縮)で最小限の被ばく。
- ✓ 患者さまの負担軽減と高画質のデータ取得の両立を可能。

1回転の撮影で160mm幅(従来比8倍)と広範囲のデータ取得が可能となりました。また、最新画像再構成のAI技術の搭載で画像処理が早くなるだけでなく、より繊細でクリアな画質と低被ばくを両立した装置です。

装置の特徴

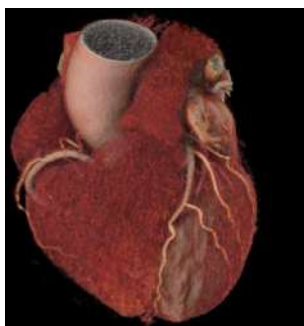
1

① 検査時間の大幅な短縮

頭部や心臓の撮影は**1秒**、胸部(肺)は**約2秒**で撮影可能。
静止困難な方や息止めが続かない方に対しても、負担なく撮影が可能。

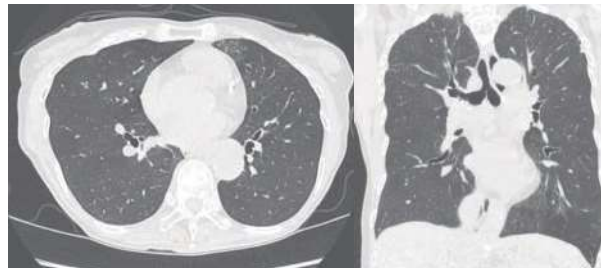
② 被ばくの大幅な低減

低線量胸部CT撮影では胸部レントゲン撮影2枚程度(0.1mSv前後)の低被ばく線量で撮影可能。



心臓 造影CTの特徴

撮影時間は1心拍(1秒)で検査を終える事が可能となり、画像の安定性が向上し、**心拍を下げる薬の服用もなく**患者さまの負担が軽減されます。



低線量胸部CT撮影
胸部レントゲン撮影2枚程度(0.1mSv前後)

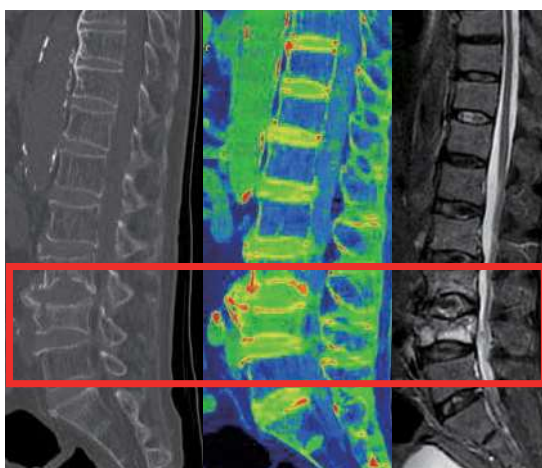
装置の特徴

2

- ① 2種類の異なる管電圧を用いる特殊な撮影(Dual Energy撮影)を用いることで、**造影剤の減量撮影が可能!**
- ② Dual Energy撮影を用いる事で今までMRI検査でしか評価困難な**早期の骨折診断**も可能!
- ③ **金属アーチファクト抑制機能**と合わせ人工関節など手術後の評価にも有用!



① Dual Energy (造影剤50%減量)



② 通常CT Dual Energy MRI



③ 金属アーチファクト抑制機能

今までのCT装置と比べ格段に被ばく線量が低減され、検査時間も大幅に短縮されます。
引き続き、患者さまの安全と安心を第一に検査が受けられるよう心がけてまいります。
ご不明な点等ございましたら主治医にご相談ください。

放射線科 PETセンター長 水谷 陽一